

コロニアルクアッド



印刷物と実物では色柄が異なります。現物のサンプルなどでお確かめください。

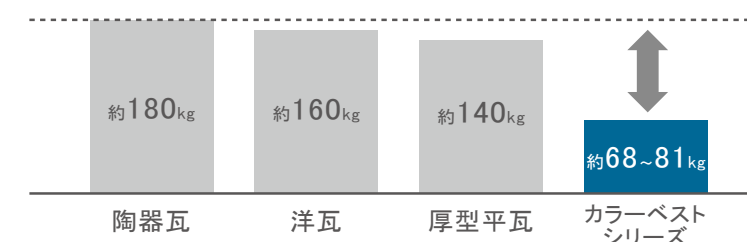
耐震性

地震の揺れを小さくする。

KMEW屋根材は、陶器平板瓦の約1/2という軽さ

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するには、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は、重量が陶器平板瓦の約1/2の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。

屋根材別[重さ]比較(kg/坪)-屋根材本体の重量



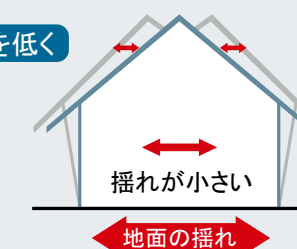
地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

建物の重量を軽く



地震のとき、重い建物ほど地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。

建物の重心を低く



地震のとき、重心が高い建物ほど揺れは大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。

KMEWがご提案する「軽い屋根」



軽い屋根による減震効果。そのメカニズムや施工例などを紹介したホームページを開設しています。

<http://www.kmew.co.jp/shouhin/roof/karuiyane/>

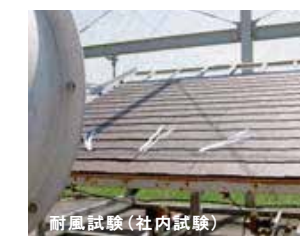
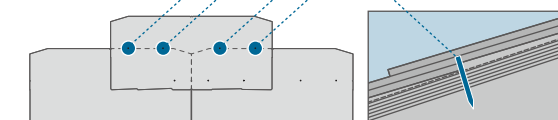
耐風性能

台風に強い。

全数釘止め工法で、強風でのズレや飛散を防ぎます

その形状や釘穴位置など、KMEW屋根材は耐風性を十分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



防水性

大雨からもしっかりガード。

優れた防水設計で、大雨の際も漏水を抑えます。

KMEWの屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。

一重部分がほとんどない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。

